



令和5年度 学校経営全体構造

学校経営の基本理念

教師の輝きが子どもを輝かせる

★「学校の主役は、子どもたちと教職員である」

教職員が、情熱と使命感、及び子どもへの思いを持つことに加え、自身の生活の充実、自身の輝きが子どもたちを輝かせる。

子どもたち・教職員が毎日明るく元気いっぱい、今日もいい一日だったと振り返られるような日々を過ごせる学校づくりの推進

★「一人ひとりが輝く、寄り添った指導とは・・・」 ～安心・自信を与える個別最適な学びの実現～

一人ひとりに合った、打てるトスを上げてくださいます。

一人ひとりにトスを上げすぎではいけません。簡単に打てる子には、ちょっと難しいトスを上げてください。

なかなかうまく打てない子には、振り上げた手に当たるトスをあげてください。

適度な量と適度な高さにトスを上げてください。ぜひ、子どもたちに**安心・自信**の気持ちを与えてください。

学校教育目標

未来を生きぬ抜く人間の育成

～進んで考え、協働して課題を解決する子の育成～

令和5年度【白山市教育委員会基本方針】 『感性を豊かにする教育』

1. 確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成
2. 地域に根ざした、特色ある学校の創造
3. 安全・安心な教育環境の整備



【本校の重点課題】

毎日の授業を通して
目指す児童を育てる

学力向上
授業力向上
学級・学習集団づくり

学校経営の土台を 【そろえる】

全教職員で指導をそろえ、効果的に取り組む

「そろえる」「整える」「続ける」

短・中・長期経営目標

R-PDCA

カリキュラムマネジメントの柱【伝え合う力】

★学校像

- ・一人ひとりの心が大切にされ、豊かな情操が育まれる学校
- ・学び合い、かわり合いながら確かな学力が身につく学校
- ・子ども、教師、保護者・地域が互いに信頼し、成長できる学校

★児童像（社会性を育む）

- ①「考える子」 考え伝え、進んで学び合う子
（「思考力・判断力・表現力」を育む）
- ②「やさしい子」 規律正しく、思いやりのある子
（「思いやりのある温かい心」を育む）
- ③「たくましい子」健康・安全な子
（「やり抜く力・粘り強さ」を育む）

★教師像（感性を磨く）

- 常に新しいことにチャレンジし、自ら成長し続ける
- ・教職員が互いに協力し合いながら生き生きと仕事をする
- ・前向きに学ぶ
- ・児童の実態に合わせて、願いや思いを大切に
- ・児童の話を聞き寄り添う
- ・保護者や地域の思いを大切に
- ・変化に気づき行動する
- ・人間力を高める（趣味・挑戦・経験）
- ・場をあたためる

授業力の向上

～協働的な授業づくり～

- ①研究授業に外部講師を招聘
- ②校内OJT・メンターの企画・推進
- ③「学びのロードマップ」に基づく授業改善の取組
- ④ICTの活用

確かな学力の育成

（考える子）

・確かな学力を身に付けた児童を育成する。
「思考力」「課題発見解決力」「伝え合う力（表現力・コミュニケーション能力）」「協働力」

豊かな心の育成

（やさしい子）

・友達や自分の良いところを認め合える児童を育成する。
「思いやりのある温かい心」
・正しく判断し、行動できる児童を育成する。「判断力」

健やかな体の育成

（たくましい子）

・粘り強くやりきる児童を育成する。
「粘り強さ・最後までやりきる力・忍耐力」

家庭・地域との共育

- ①生活習慣・家庭学習習慣の定着
- ②保護者や地域への情報発信・共有
- ③学校支援ボランティアの推進
- ④メール配信の活用

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

学校・家庭・地域で、あいさつ、声かけ、地域の協力等を推進することにより、未来を担う人財を育成する

～一人ひとりの良さが認められる温かく規律ある学校～

SDGsやジオパークの取り組みを推進するとともに地域に根ざした学校を目指す